

- 問1 東北地方の電力事情について、青森県の下北半島や秋田県・山形県の日本海沿岸部などに、発電所を示す記号が帯状に多く分布している場合、これらは主にどの再生可能エネルギーを利用した発電所であると考えられるか。 (2024年 青森県公立入試 類似)
1. バイオマス発電                      2. 地熱発電                      3. 風力発電                      4. 水力発電
- 問2 東北地方では、かつて内陸部を南北に貫く幹線道路の整備が中心でしたが、近年は日本海側や太平洋側を結ぶ東西方向の路線や、三陸沿岸などの沿岸路線の整備が急速に進んでいます。このような高速道路網の広がりがもたらす効果として、最も適切な説明はどれですか。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 主要な都市が東京と直結されることで、地方都市の機能がすべて都心部へ集約され、地域独自の産業が衰退する。                      2. 網目状の交通網が形成されることで、都市間の結びつきが強まり、移動時間の短縮や地域交流の活性化が期待される。                      3. 道路の維持管理コストを削減するために、利用者の多い一部の幹線道路にのみ交通を集中させ、移動手段を限定する。                      4. 南北の移動のみが高速化されることで、沿岸部と内陸部の経済的な格差を広げ、地域間の交流を減少させる。
- 問3 東北地方の三陸海岸沖は、北から流れてくる寒流と南から流れてくる暖流がぶつかり合うことで、世界的な漁場となっています。この三陸海岸沖を北から南へと流れる、栄養分が豊富な寒流の名称として正しいものを選びなさい。 (2019年 広島県公立入試 類似)
1. リマン海流                      2. 対馬海流                      3. 日本海流（黒潮）                      4. 千島海流（親潮）
- 問4 東北地方の内陸部に見られる、周囲を山々に囲まれた低地のことを何と呼びますか。この地形は水はけが良く、さくらんぼやももなどの果樹栽培に利用されているのが特徴です。 (2024年 宮城県公立入試 類似)
1. 平野                      2. 台地                      3. 盆地                      4. 高原
- 問5 仙台駅を起点とした東北地方の移動について、鉄道の整備状況と所要時間の関係を示した記述として正しいものはどれですか。なお、仙台駅から盛岡駅へは約39分、秋田駅へは約139分、気仙沼駅へは約129分かかるものとします。 (2026年 広島県公立入試 類似)
1. 秋田新幹線が利用できる秋田駅への移動には、東北新幹線が利用できる盛岡駅へ向かうよりも長い時間を要する                      2. 新幹線を利用しない気仙沼駅への移動時間は、高速化された在来線により、新幹線を利用する盛岡駅よりも短い                      3. 盛岡駅、秋田駅、気仙沼駅のいずれの都市へも、新幹線の整備によって仙台駅から1時間以内で到達できる                      4. 気仙沼駅へは新幹線が整備されているため、秋田駅へ向かうよりも短い時間で移動することが可能である
- 問6 日本の諸地域における面積と人口の割合を整理した統計において、国土全体に占める面積の割合が約18%であるのに対し、人口の割合が約7%にとどまっている地方があります。この地方の人口密度に関する記述として最も適切なものはどれですか。 (2020年 福島県公立入試 類似)
1. 面積の割合に比べて人口の割合が小さいため、全国的に見て人口密度が低い。                      2. 広大な平野部に人口が集中しているため、全国でも有数の高い人口密度を示している。                      3. 人口の割合が面積の割合を大きく上回っており、都市部での過密化が最大の課題となっている。                      4. 面積の割合と人口の割合がほぼ一致しており、全国平均に近い人口密度である。
- 問7 各都道府県の耕地面積に対する田の面積の割合を算出した統計において、この数値が八十パーセントを超え、全国的にも特に高い水準にある東北地方の県はどこですか。 (2021年 香川県公立入試 類似)
1. 北海道                      2. 宮城県                      3. 秋田県                      4. 長野県
- 問8 東北地方で生産されている伝統的工芸品と、その主な生産地の組み合わせとして正しいものはどれですか。 (2022年 京都府公立入試 類似)
1. 秋田県の天童将棋駒                      2. 岩手県の樺細工                      3. 山形県の南部鉄器                      4. 青森県の津軽塗
- 問9 宮城県の産業や交通の背景について述べた次の文のうち、正しいものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. 仙台市の公共交通機関はバスが中心であり、地下鉄の建設は地盤の関係で一度も行われていない。                      2. 1980年代に新幹線が通ったものの、仙台市の人口は減少傾向にあり、現在は政令指定都市の要件を満たしていない。                      3. 県内の鉄道網は、広大な平野部のみに限定されており、西側の険しい山脈を越える鉄道建設は技術的な理由から断念された。                      4. 東北新幹線の開通や高速道路網の整備により、仙台市は周辺県を含めた東北地方全体の経済的な中心地としての役割を果たしている。
- 問10 日本の伝統的工芸品の継承に関する記述として、現代の状況を正しく説明しているものはどれですか。 (2019年 長野県公立入試 類似)
1. 安価な輸入製品に対抗するため、伝統的な技法を捨てて、全ての工程を海外の工場での自動生産に委託している。                      2. 伝統を守るために、現代の生活用品との融合は避け、古くから伝わる儀式や祭礼のための道具のみを製造している。                      3. 職人の技術を活かしながら、現代のライフスタイルに合う実用的な製品を開発し、国内外の需要に応えようとしている。                      4. 後継者不足を解消するために、伝統的工芸品の定義から「手作業」という条件を外し、完全に機械化された製品を推奨している。
- 問11 庄内空港の海岸沿いには針葉樹が植えられた広大な森林が広がっています。この地域では冬季を中心に日本海側から強い北西の風が吹きますが、この風の影響を考慮した森林の役割として最も適切なものはどれですか。 (2020年 東京都公立入試 類似)
1. 南東から吹く強い風が周辺の水田に被害を及ぼすのを防ぐ防風林の役割                      2. 風によって運ばれる砂が滑走路などに侵入するのを防ぐ防砂林の役割                      3. 砂丘地の等高線を平坦にするために土壌を固定する土留めの役割                      4. 滑走路の離着陸音が周辺の果樹園に響かないようにする防音林の役割
- 問12 東北地方の太平洋側に位置する宮城県の中心都市について、その都市の機能的な特徴と行事の組み合わせとして、最も適切なものを選択してください。 (2021年 千葉県公立入試 類似)
1. 国の出先機関や企業の支店が集中する地方中枢都市であり、夏には七夕まつりが行われる。                      2. 日本海側に位置する県庁所在地であり、夏には竿燈まつりが行われる。                      3. 北東北の交通の要所となる中心都市であり、夏にはさんさ踊りが行われる。                      4. 内陸の盆地に位置する県庁所在地であり、夏には花笠まつりが行われる。
- 問13 山形県の内陸部に位置する盆地において、さくらんぼなどの果樹栽培が盛んに行われている理由として、自然環境の特色を説明した記述として最も適切なものはどれですか。 (2019年 鳥取県公立入試 類似)
1. 冬の降雪量が非常に多く、年間を通じて豊富な地下水が果樹の成長を支えているため。                      2. 「やませ」と呼ばれる冷たく湿った北東風の影響により、夏でも気温が上がらず冷涼であるため。                      3. 盆地特有の気候により、夏の昼と夜の気温差が大きく、果実の糖度が高まりやすいため。                      4. 最上川が運ぶ肥沃な土砂が堆積した平坦な地形で、大規模な機械による自動化が容易なため。